

▼今月の『ポピー』の国語で学習するおもな内容と大切なことがらです。

□の数字は、教科書のページ数です。

2年 すみれと あり □ 41~49

● すみれの種の運ばれ方について書かれた  
説明文です。

● すみれが種を飛ばす様子やありが種を運  
ぶ様子について、順序よく読み取ります。

すみれが種を飛ばす様子

- よく晴れた日、実が三つにさけて開く。
- 実の中から種が勢いよく飛び出し、地  
面に落ちる。

ありが種を運ぶ様子

- 自分の巣の中へ種を運  
ぶ。
- 種についている白い  
かたまりだけを食べ  
て外にする。



すみれが  
飛ばした種は、  
ありが運んで  
いたんだね！

1年 くまさんとありさんのごあいさつ □ 30~33

● 道で出会ったくまさんとありさんが、あ  
いさつを交わします。  
共通点が少ない二人のやり取りが優しい、  
ほのぼのとしたお話です。

● 二人の言葉や様子に気をつけながら、声  
に出して楽しく読みます。

くまさんの言葉は大きな文字、  
ありさんの言葉は小さな文字で  
書いてあります。どんなふう  
に読めばいいかな？



4年 花を見つける手がかり □ 36~45

● もんしろちようが何を手がかりにして花  
を見つけるのかを読み取ります。

● 段落と段落とのつながりに注意します。

実験のねらい (問題の投げかけ)

- もんしろちようは、  
何を手がかりにして、  
花を見つけるのか。

実験の準備

- 青虫からもんしろちようを育てる。

実験とその結果

- 花壇の花による実験
- 造花による実験
- 色紙による実験

まとめ (筆者の考え)

実験をして、  
なぜが解けた  
カメ。



色を手がかりに  
花を見つける。  
赤い花は見えな  
い。

3年 めだか □ 52~61

● めだかの身の守り方と体の仕組みについ  
て書いた説明文です。

● 文章の構成に気をつけて読み取ります。

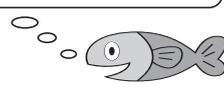
身の守り方

- 第一に…小川や池の水面近くでくらす。
- 第二に…すばやく泳ぐ。
- 第三に…小川や池の底にもぐっていつ  
て、水をにがらせる。
- 第四に…何十匹も集まって泳ぐ。

体の仕組み

- 体が小さい。
- 四十度近くまで水温が  
上がっても耐えられる。
- 海水にも耐えられる。

だから小さな水たまり  
でも、海に流されても  
生きられるんだよ。



6年 春はあけぼの □ 21~27

● 清少納言『枕草子』を読み味わいます。今  
から千年も昔の随筆です。

● 声に出してそのリズムを感じ、情景を想  
像しながら読みます。

『枕草子』とは

- ▼ 春・夏・秋・冬それぞれの趣き。(第一段)
- ▼ 自分が見たり聞いたり感じたりしたこと。
- ▼ 今も昔も変わらない心情

美しいと思つ風景。

▼ 四季の変化に親しみをもち。

ボクは夏のかき氷が  
サイコー！



5年 新聞を読もう □ 32~37

● 新聞の特長について知り、気づいたこと  
を話し合います。

● 新聞の特長

ページごとに編集

記事の大きさ

● 記事の構成

見出し

リード

本文

● 写真や図、解説ののせ方

● 新聞記事を読み比べ、気づいたことを話  
し合います。

● 二つの記事の違いに注意する。

● それぞれの見出しを考える。

新聞は、伝えたいこ  
とが正確に伝わる  
ように、いろいろな  
工夫をしているのね。

